令和8年度認定産業医研修・産業保健セミナー開催予定表

群馬産業保健総合支援センター

＜ 認定産業医研修 ＞

定員:40名

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	単位	開催場所
D-22	11月12日(木) 13:30～16:00	**『 群馬職域メンタルヘルス交流会 世代間ギャップとメンタルヘルス 』** 群馬職域メンタルヘルス交流会」は、職域メンタルヘルスに関係する専門職間の交流を促進させると共に、職域メンタルヘルスに関する正しい知識の普及を図り、もって職域メンタルヘルス対策の向上を図ることを目的としております。 メンタルヘルスに関係する方、関心のある方はご参加ください。	群馬職域メンタル ヘルス交流会 会長 清宮和之氏	生涯 専門 2.5	群馬県 市町村会館 大研修室
D-23	11月18日(水) 14:00～16:00	**『 治療と仕事の両立支援～不妊症・不育症 』** 厚生労働省のデータによると、実際に不妊の検査や治療を受けたことがある(現在受けている)夫婦は22.7%で、夫婦全体の約4.4組に1組の割合となります。 また、不妊治療を経験した方のうち26.1%が、不妊治療と仕事を両立できずに離職や雇用形態を変更したり、不妊治療をやめたりしています。 不妊治療は体力面・精神面での負担が大きいですが、職場においては、不妊治療についての認識があまり浸透していないことがあり、理解が得られ、適切な配慮がなされることが必要です。 本セミナーでは、産業医をはじめとする事業場内の支援者が、不妊治療および不育症治療について、疾患に関する知識や治療の現状、支援の留意点を理解し、「事業場における治療と仕事の両立支援」に役立てることを目的とします。	群馬大学医学部 附属病院 周産母子センター 講師 北原慈和氏	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-24	11月25日(水) 14:00～16:00	**『 産業保健における生成AIの活用 』** 近年注目を集めている「生成AI(人工知能)」は、産業保健の現場においても新たな可能性を切り開く技術として期待されています。しかし、「AIは難しそう」「自分には使いこなせないのでは」と感じている方も多いのではないでしょうか。 本研修会では、AIの利用が初めての方、あるいはAIについてほとんど知らない方(AI初学者)を対象に、生成AIとは何か、その基本的な仕組みをやさしく解説します。 専門的な知識は一切不要で、わかりやすい言葉でご説明しますので、安心してご参加いただけます。 また、実際の産業保健業務で生成AIをどのように活用できるのかを、健康相談支援、報告書の作成、従業員への情報提供、文献・資料の要約など、具体的な事例を交えて紹介します。これからの業務に役立つ実践的なヒントが満載です。生成AIの基礎から実務応用までを学ぶ最初の一歩として、ぜひご参加ください。 皆様のご来場を心よりお待ちしております。 **※本研修会は聴講形式で、パソコンの持参は不要です。** (上記文章もAIで作成しました。)	産業医学担当 内田満夫相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 502研修室
D-25	11月27日(金) 14:00～16:00	**『 アンガーマネジメント研修 』** 「アンガーマネジメント」とは“怒り”の感情をコントロールする方法です。 怒りの感情コントロールを学ぶことで、職場環境の改善やハラスメント防止などにも役立ちます。 本研修では、職場でも様々な場面で生じる”怒り”の感情とうまく向き合うすべについてお話しします。	メンタルヘルス対策 ・両立支援 宇野紳一促進員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 502研修室
D-26	12月3日(木) 14:00～16:00	**『 仕事と育児の両立のための支援～周産期メンタルヘルス、 パパママ産後うつ、育児休業について～ 』** 妊娠・出産は人生において大きなライフイベントです。妊娠・出産を経て職場復帰する労働者に対しては、産業医をはじめとする事業場内支援者による支援が重要となります。 男性の育児休業取得の促進がされる現在、男性の育児休業取得や男性が育児・家事に携わる機会が増えています。令和6年度育児休業を取得した男性はおよそ40%となり、近年増加傾向にあります。しかし、取得後に職場で気まずいと感じた男性はおよそ40%、男性の産後うつの割合はおよそ1割となります。女性だけでなく、男性においても支援が必要となりますが、産前産後の男性を支援する保健医療の仕組みはほとんどないのが現状です。 本研修では、妊娠・出産におけるメンタルヘルスや育児休業制度等についての知識を事業場内での支援に役立てることを目的とします。	保健指導担当 新井陽子相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室

D-27	12月10日(木) 14:00～16:00	『 仕事と介護の両立支援(ビジネスケアラー)について 』 ビジネスケアラーとは、仕事(ビジネス)を続けながら、家族や親族の日常的な介護を行っている働き手のことです。 介護による肉体的・精神的な負担から仕事のパフォーマンスが低下したり、「介護離職」に追い込まれたりする問題も起きています。 本研修では、仕事と介護の両立に向けた取り組み等についてお話しします。	(一社)健康 労働支援協会 代表理事 鳥毛正弘相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-28	12月17日(木) 14:00～16:00	『 メンタルヘルス対策　ラインケア研修 』 メンタルヘルス対策への取組は多くの職場で課題となっています。しかし一方で、どう取り組んだら良いか分からない、取組み始めてみたが上手くいかないと言う声も少なくありません。 本研修では、管理監督者が知っておくべき職場のメンタルヘルス対策についてお話しします。 ※隣の方とペアになっておこなう演習があります。	メンタルヘルス対策 ・両立支援 大塚浩久促進員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 502研修室
D-29	1月14日(木) 14:00～16:00	『 職域における発達障害 ～大人の発達障害をどう考えたらよいか～ 』 近年、大人になってから発覚する「大人の発達障害」が注目されています。 職場において上司や部下が発達障害を抱えている場合、話がかみ合わない、仕事の効率が悪い、単純ミスが多い等で仕事に支障を生じてはいないでしょうか？ 発達障害は障害といっても、特性をよく理解し、配慮することで、すぐれたパフォーマンスを発揮することもあります。 本研修では、発達障害の特徴や治療、対処法(付き合い方)についてお話しします。	メンタルヘルス担当 竹内一夫相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-30	1月20日(水) 14:00～16:00	『 女性のライフステージの健康支援 』 女性の健康支援は、女性ホルモンの変動や年齢・ライフステージに応じて特有の課題やアプローチが存在します。そのため、正しい知識を持って適切なタイミングで健康支援をおこなう事が重要となります。 本研修では、年齢・ライフステージに応じた健康支援についてお話しします。	産業医学担当 篠﨑博光相談員	生涯 専門 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-31	1月28日(木) 14:00～16:00	『 産業保健に関する法改正について 』(更新) 産業保健活動を行っていく上で最新の労働法規を把握する事は重要です。 本研修では、産業保健に関する最新の労働法規改正等についてお話いたします。	群馬労働局 労働基準部 健康安全課 課長 鈴木淳氏	生涯 更新 2	群馬県 市町村会館 501研修室
D-32	1月29日(金) 14:00～16:00	『 産業保健における生成AIの活用～実践編～ 』(実習) 近年注目を集めている「生成AI(人工知能)」は、産業保健の現場においても新たな可能性を切り開く技術として期待されています。しかし、「AIは難しそう」「自分には使いこなせないのでは」と感じている方も多いのではないでしょうか。 本研修会では、AIの利用が初めての方、使ってみたいと思っている方を対象に、実際にAIを使ってもらい、その使用方法や気を付けるポイントなどについて実践して頂きます。 ・インターネットブラウザ(クローム，エッジ，サファリなど)が利用できるパソコンをお持ち下さい。 ・会場でWiFi(インターネット)に接続します。 ※AI使用可能なパソコン環境については、事前に各自でご確認をお願いします。	産業医学担当 内田満夫相談員	生涯 実地 2	群馬県 市町村会館 502研修室

＜産業保健セミナー＞

番号	開催日時	テーマ・内容	講師	人数	開催場所
S-20	11月4日（水） 14:00～16:00	『【Web受講可】ママもパパも守る職場へ～助産師が伝える産後のカップルの心身の変化と職場の支援～ 』 妊娠・出産は人生において大きなライフイベントです。妊娠・出産を経て職場復帰する労働者は心身における負担が大きく、産業看護職や衛生管理者をはじめとする事業場内支援者による支援が重要となります。 男性の育児休業取得の促進がされる現在、男性の育児休業取得や男性が育児・家事に携わる機会が増えています。令和6年度育児休業を取得した男性はおよそ40%となり、近年増加傾向にありますが、男性も産後うつになりうる可能性があり、その割合はおよそ1割となります。女性への支援はもちろん、男性においても支援が必要となりますが、産前産後の男性を支援する保健医療の仕組みはほとんどないのが現状です。 本研修では、妊娠出産・産後に関する知識や現状、支援の際の留意点等の理解を深め、事業場内での支援に役立てることを目的とします。 研修内では、講義後に意見交換の時間を設け、参加者の方が「女性の健康支援」に関して抱える困りごと等について、講師にお応えいただくことを予定しております。 オンライン（Web）での参加をご希望の方は、お申込みフォーム下部の「質問・相談・要望・リクエスト」欄に「Web参加希望」と必ず記載しお申込みください。 Web参加にはZOOMが利用できる環境が必要になります。 研修の1週間前に配信URL等を記載したメールを送信致しますので、メールのご確認をお願い致します。 メールが届かない場合は、ご連絡ください。	産科婦人科舘出張 佐藤病院 看護部長 （母性看護専門看護師） 今村禎子氏	15名	群馬メディカルセンター 2階セミナー室
S-23	11月12日（木） 13:30～16:00	『【Web受講可】群馬職域メンタルヘルス交流会 世代間ギャップとメンタルヘルス 』 群馬職域メンタルヘルス交流会」は、職域メンタルヘルスに関係する専門職間の交流を促進させると共に、職域メンタルヘルスに関する正しい知識の普及を図り、もって職域メンタルヘルス対策の向上を図ることを目的としております。 メンタルヘルスに関係する方、関心のある方はご参加ください。 オンライン（Web）での参加をご希望の方は、お申込みフォーム下部の「質問・相談・要望・リクエスト」欄に「Web参加希望」と必ず記載しお申込みください。 Web参加にはZOOMが利用できる環境が必要になります。 研修の1週間前に配信URL等を記載したメールを送信致しますので、メールのご確認をお願い致します。 メールが届かない場合は、ご連絡ください。	群馬職域メンタルヘルス交流会 会長 清宮和之氏	50名	群馬県 市町村会館 大研修室
S-24	11月18日（水） 14:00～16:00	『 治療と仕事の両立支援～不妊症・不育症 』 厚生労働省のデータによると、実際に不妊の検査や治療を受けたことがある(現在受けている)夫婦は22.7%で、夫婦全体の約4.4組に1組の割合となります。 また、不妊治療を経験した方のうち26.1%が、不妊治療と仕事を両立できずに離職や雇用形態を変更したり、不妊治療をやめたりしています。 不妊治療は体力面・精神面での負担が大きいですが、職場においては、不妊治療についての認識があまり浸透していないことがあり、理解が得られ、適切な配慮がなされることが必要です。 本セミナーでは、産業医をはじめとする事業場内の支援者が、不妊治療および不育症治療について、疾患に関する知識や治療の現状、支援の留意点を理解し、「事業場における治療と仕事の両立支援」に役立てることを目的とします。	群馬大学医学部 附属病院 周産母子センター 講師 北原慈和氏	10名	群馬県 市町村会館 501研修室

S-25	11月25日（水） 14:00～16:00	**『 産業保健における生成AIの活用 』** 近年注目を集めている「生成AI（人工知能）」は、産業保健の現場においても新たな可能性を切り開く技術として期待されています。しかし、「AIは難しそう」「自分には使いこなせないのでは」と感じている方も多いのではないでしょうか。 本研修会では、AIの利用が初めての方、あるいはAIについてほとんど知らない方（AI初学者）を対象に、生成AIとは何か、その基本的な仕組みをやさしく解説します。 専門的な知識は一切不要で、わかりやすい言葉でご説明しますので、安心してご参加いただけます。 また、実際の産業保健業務で生成AIをどのように活用できるのかを、健康相談支援、報告書の作成、従業員への情報提供、文献・資料の要約など、具体的な事例を交えて紹介します。これからの業務に役立つ実践的なヒントが満載です。生成AIの基礎から実務応用までを学ぶ最初の一歩として、ぜひご参加ください。 皆様のご来場を心よりお待ちしております。 **※本研修会は聴講形式で、パソコンの持参は不要です。** （上記文章もAIで作成しました。）	産業医学担当 内田満夫相談員	10名	群馬県 市町村会館 502研修室
S-26	11月27日（金） 14:00～16:00	**『 アンガーマネジメント研修 』** 「アンガーマネジメント」とは“怒り”の感情をコントロールする方法です。 怒りの感情コントロールを学ぶことで、職場環境の改善やハラスメント防止などにも役立ちます。 本研修では、職場でも様々な場面で生じる”怒り”の感情とうまく向き合うすべについてお話しします。	メンタルヘルス対策 ・両立支援 宇野紳一促進員	10名	群馬県 市町村会館 502研修室
S-27	12月3日（木） 14:00～16:00	**『 仕事と育児の両立のための支援～周産期メンタルヘルス、 パパママ産後うつ、育児休業について～ 』** 妊娠・出産は人生において大きなライフイベントです。妊娠・出産を経て職場復帰する労働者に対しては、産業医をはじめとする事業場内支援者による支援が重要となります。 男性の育児休業取得の促進がされる現在、男性の育児休業取得や男性が育児・家事に携わる機会が増えています。令和6年度育児休業を取得した男性はおよそ40％となり、近年増加傾向にあります。しかし、取得後に職場で気まずいと感じた男性はおよそ40％、男性の産後うつの割合はおよそ1割となります。女性だけでなく、男性においても支援が必要となりますが、産前産後の男性を支援する保健医療の仕組みはほとんどないのが現状です。 本研修では、妊娠・出産におけるメンタルヘルスや育児休業制度等についての知識を事業場内での支援に役立てることを目的とします。	保健指導担当 新井陽子相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-28	12月10日（木） 14:00～16:00	**『 仕事と介護の両立支援（ビジネスケアラー）について 』** ビジネスケアラーとは、仕事（ビジネス）を続けながら、家族や親族の日常的な介護を行っている働き手のことです。 介護による肉体的・精神的な負担から仕事のパフォーマンスが低下したり、「介護離職」に追い込まれたりする問題も起きています。 本研修では、仕事と介護の両立に向けた取り組み等についてお話しします。	（一社）健康 労働支援協会 代表理事 鳥毛正弘相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-29	12月17日（木） 14:00～16:00	**『 メンタルヘルス対策　ラインケア研修 』** メンタルヘルス対策への取組は多くの職場で課題となっています。しかし一方で、どう取り組んだら良いか分からない、取組み始めてみたが上手くいかないと言う声も少なくありません。 本研修では、管理監督者が知っておくべき職場のメンタルヘルス対策についてお話しします。 **※隣の方とペアになっておこなう演習があります。**	メンタルヘルス対策 ・両立支援 大塚浩久促進員	10名	群馬県 市町村会館 502研修室
S-30	1月14日（木） 14:00～16:00	**『 職域における発達障害 ～大人の発達障害をどう考えたらよいか～ 』** 近年、大人になってから発覚する「大人の発達障害」が注目されています。 職場において上司や部下が発達障害を抱えている場合、話がかみ合わない、仕事の効率が悪い、単純ミスが多い等で仕事に支障を生じてはいないでしょうか？ 発達障害は障害といっても、特性をよく理解し、配慮することで、すぐれたパフォーマンスを発揮することもあります。 本研修では、発達障害の特徴や治療、対処法（付き合い方）についてお話しします。	メンタルヘルス担当 竹内一夫相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室

S-31	1月20日(水) 14:00～16:00	**『 女性のライフステージの健康支援 』** 女性の健康支援は、女性ホルモンの変動や年齢・ライフステージに応じて特有の課題やアプローチが存在します。そのため、正しい知識を持って適切なタイミングで健康支援をおこなう事が重要となります。 本研修では、年齢・ライフステージに応じた健康支援についてお話しします。	産業医学担当 篠﨑博光相談員	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-32	1月28日(木) 14:00～16:00	**『 産業保健に関する法改正について 』(更新)** 産業保健活動を行っていく上で最新の労働法規を把握する事は重要です。 本研修では、産業保健に関する最新の労働法規改正等についてお話いたします。	群馬労働局 労働基準部 健康安全課 課長 鈴木淳氏	10名	群馬県 市町村会館 501研修室
S-33	1月29日(金) 14:00～16:00	**『 産業保健における生成AIの活用～実践編～ 』(実習)** 近年注目を集めている「生成AI(人工知能)」は、産業保健の現場においても新たな可能性を切り開く技術として期待されています。しかし、「AIは難しそう」「自分には使いこなせないのでは」と感じている方も多いのではないでしょうか。 本研修会では、AIの利用が初めての方、使ってみたいと思っている方を対象に、実際にAIを使ってもらい、その使用方法や気を付けるポイントなどについて実践して頂きます。 **・インターネットブラウザ(クローム，エッジ，サファリなど)が利用できるパソコンをお持ち下さい。** **・会場でWiFi(インターネット)に接続します。** **※AI使用可能なパソコン環境については、事前に各自でご確認をお願いします。**	産業医学担当 内田満夫相談員	5名	群馬県 市町村会館 502研修室

＜開催場所・駐車場のご案内＞

①群馬メディカルセンター:前橋市千代田町1-7-4(027-233-0026)
駐車場はありません。お近くの有料駐車場をご利用下さい。
②群馬県市町村会館:前橋市元総社町335-8
無料の駐車場があります。

＜申し込み方法＞

参加は無料です。
全ての研修にどの職種の方もご参加いただけます。
必ず事前のお申し込みをお願い致します。
お電話でのお申し込みは受け付けておりません。

【ホームページよりお申し込みの場合】
当センターホームページの「研修・セミナー」からお申し込み下さい。

【FAXにてお申し込みの場合】
「認定産業医研修・産業保健セミナー参加申込書」に必要事項をご記入の上お申し込み下さい。
申し込み受付後、2～3日で受付番号を記入し、返送致します。返送が無い場合にはご連絡下さい。

（宛先）群馬産業保健総合支援センター　宛　　FAX:027－233－9966

・必ず全項目のご記入をお願いいたします。 該当しない項目は「無し」とご記入ください。
・受付後、2～3営業日で受付番号を記入して返送いたします。
・定員に達したなどの連絡をする場合がありますので、日中に連絡が取れる電話番号をご記入ください。
・本用紙に記載された個人情報は、産業保健活動総合支援事業の目的以外には使用いたしません。

認定産業医研修・産業保健セミナー参加申込書

申込日:　　年　　月　　日

ふりがな 氏　　名	
生年月日	西暦　　年　　月　　日
性別	男　　・　　女
医籍登録番号	
勤務先名等	
勤務先住所	〒　　－
電話番号 ※日中連絡先	
FAX番号	
メールアドレス	
職種 （〇をつけて下さい）	事業主・ 産業医・ 保健師・ 看護師・ 衛生管理者・ 労務管理担当者・ 労働者 ・ その他(　　)

※印の欄は記入不要です。↓

開催日	テーマ名	※受付番号
月　　日		※
月　　日		※
月　　日		※
月　　日		※
月　　日		※

※受領年月日　　年　　月　　日